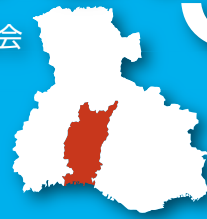


Hari Maga

は り ま が

中播磨地域ビジョン情報誌

発行：中播磨地域ビジョン委員会



Vol.8



Contents

- 中播磨地域夢会議 P.1~P.2
- 各グループの紹介 P.3~P.6
- 新任委員あいさつ・イベント紹介 P.7



中播磨地域夢会議が開催されました!

平成24年7月21日(土)、姫路労働会館多目的ホールにて行われた夢会議には、150名の地域みなさんにご参加いただき、「発掘! 中播磨の地域資源」をテーマに、「B級グルメ」、「祭」、「ロケ地」について、参加者全員で数え上げ、今後さらなる地域の魅力探しや魅力アップ、さらには元気な中播磨づくりに向けた取組にどのようにつなげていくかを考えました。



第1部では第6期中播磨地域ビジョン委員会山口政勝副委員長より「改訂版中播磨地域ビジョンと、地域力指標について」、および山崎整神戸新聞松方ホール館長より「中播磨地域資源発掘の旅へようこそ!」のプレゼンテーションが行われ、第2部では参加者が「B級グルメ」、「祭」、「ロケ地」の3つのテーマに分かれ、ワークショップを行いました。そして、第3部からは井戸敏三知事を交え、今回、新たに発見された中播磨の資源の数の多さを楽しむとともに、それらを活かした地域づくりについて意見交換が行われました。

コメンテーターのみなさんのコメント

【木多見委員長】

先程行われたワークショップの中で、盆・正月には帰省しないが、秋祭りには必ず帰ってくる若者が多い、という話を聞きました。いったん故郷を離れた若者もまた帰って来たいと思う機動力となる、そういうものを活かして魅力ある地域づくりに取り組んでいきたい、と気持ちを新たにしました。

また、市川沿線の美しさや、播但線が走るのどかさなど、中播磨には美しい風景がたくさんある、という話が出てきました。そういったところを尋ね歩き、撮影会をし、さらには婚活の場にもする……。自然豊かな美しい中播磨の風景を舞台にした婚活ができれば、またホテルとは違った醍醐味があって面白いかもしれませんし、そういったことが元気な中播磨づくりに繋がっていくかもしれませんね。



【神戸新聞松方ホール山崎館長(前神戸新聞姫路支社長)】

中播磨といいますのは、むちゃくちゃ色々なものがある。ところが、地域の人はあんまり気がついてないんですね。私は姫路支社で3年近く勤務しましたけれども、勤務してはじめて、中播磨の良さが随分わかった。中播磨に住んでらっしゃる人たちはいかにすばらしい財産を持っているかということに気付いたわけです。

今後、大切なことは、単に数え上げるのではなくて、色々なジャンルで分けていった方が数えやすいのではないかなと思うんです。たとえば、祭に出る屋台も地域によってずいぶん差がありますが、中播磨の屋台はかなり特殊です。西日本全域を100としますと、中播磨界隈のみこし屋台は1くらいの割合となり、非常に珍しい。こういった工夫を重ねてアピールしていくことで、さらに魅力的なものとして発信することもできます。

今、私はご当地ソングを発掘しているお話をしました。ご当地ソングには、歌い手やそれを支える人もいます。これも隠れた地域資源ではないかと思っております。このように考えると、まだまだ沢山の資源がこの地域に眠っていることを改めて感じました。

【兵庫県井戸知事】

今後はどういうふうな、地域資源同士を結びつけていくか、ということも大切だと思います。地域資源は単に見るだけではなく、参加してもらう、参加・体験型の地域資源の売り出しを考える必要があります。そう考えていくと、例えば陶芸は窯元がたくさんあるんですね。有名ではないけど作家として頑張っている人は結構いますから、窯元巡りをし、ちょっと捻(ひね)らせてもらう。そして1週間後にぐい呑みが自分の家に届く、それでご当地の地酒を飲んだらさぞ美味しい……。ひとつひとつの資源に付加価値をつけ、それをつなぎ、形にしていくようなことを考えるということが大切だと思います。

もう一つは、シナリオ化しないといけない。古戦場には何も無いが、どんな戦いがあったのか想像力がかきたえられるような売り込みができるかにかかっています。特に西播磨、中播磨を含めて、是非がんばらなきゃいけないのが、銀の馬車道の先、生野と明延鉱山とを結んだ道、鉱石の道です。鉱石の道と銀の馬車道をどうつなぐか。そういうものを作り上げていくのが大事です。それと、今のよう製鉄法がなかった時は、砂鉄をたたらという炭で溶かして鉄づくりしていました。たたらを再評価して、遺産化するというのが大事なんじゃないかというふうに思っています。

みなさんの意見で、酒を活かすというのが出てきたのですが、同じ醸造という意味では、醤油もある。ですから醸造ということで括って探す方法もあるかと思えます。そうやって考えると、醤油はB級グルメの麺類につながる。また、お酒を考えると、やっぱり食べ物のあても重要ですね。そうすると、あて類を掘り当てても1つのジャンルになる。こうやって考えると、どんどん中播磨には掘り起こすべき資源は広がりますね。



意見交換会の結果発表

第2部のワークショップでみなさんに数え上げていただいた結果、たくさんの中播磨のB級グルメ、祭、ロケ地が発掘されました。みなさん、ご協力ありがとうございました！

《B級グルメ》

【発掘前】

アーモンドトースト・アナゴ寿司・イカナゴの釘煮・がんこおやじのかしわめし・からかわ・かりんとうまんじゅう・ござ候・定釜鍋・駄菓子(かりんとう)・どろ焼き・姫路駅そば・姫路おでん・姫路ちゃんぽん焼きそば・平家そば(千が峯そば)・もちむぎめん・やっさバーガー



あさり飯・あなご丼・家島の干ガレイ弁当・馬のしょうがやき・回転焼き(幻の網干沢田屋)・カキ弁当・勤兵衛もち・けいらんまんじゅう・このしろ寿司・ごぼうせんべい・さばずし・鹿コロッケ・鹿肉しぐれ・鹿肉の串カツ・鹿肉のハム・太市のたけのご飯・鯛飯・どべら・ハーブジャム・馬車道ロール・バターどらやき・姫路風たご焼き(フェスタ・ソースづけ明石焼き)・姫路ブラジャー・姫ラスク・ひよっと・べにしょうがのてんぷら・ぼんぼんせんべい・まこも筍の炊き込みご飯・名城の酒(かくし蔵)・もちむぎカステラ・もち麦ソフト・もち麦どらやき・やまぶきのつくだに・夢前の卵・夢そば・ワタリガ二飯

【今回、新たに追加された資源】

【意見交換会時に出た意見】

*「姫路ブラジャー」??? → ブランディーにジンジャエールを足したもの。
*伝統ある食材を掘り起こせば新たな資源として脚光を浴びる可能性があるのではないかと?

発掘前	+	新発掘	=	発掘後
16		36		52

《祭》

【発掘前】

英賀神社秋祭り・荒川神社秋祭り・魚吹八幡神社秋祭り・恵美酒天満神社秋祭り・大塩天満秋祭り・甲八幡神社秋祭り・熊野神社秋祭り・書写山円教寺鬼追い会式「修正会」・津田神社秋祭り・中島天満宮秋祭り・八幡神社秋祭り・浜の宮天満宮秋祭り・播磨国総社(一ツ山祭、三ツ山祭)・日吉神社秋祭り・福崎井ノ口恵美酒神社・福崎神積寺鬼追式・福崎町駅前稲荷まつり・市川町屋形地蔵盆まつり・福崎町文珠山まつり・福崎町山崎虫送り・松原八幡神社秋祭り(難のけんか祭り)・湊神社秋祭り・十二所神社お菊祭り・神河町赤田の虫送り・姫路ゆかた祭り(長壁神社)



荒川神社八朔祭り・家島天神夏祭り・甘地虫送り・市原神社秋祭り・生矢神社秋祭り・置塩城祭り・男山八幡宮厄神祭・お夏清十郎まつり(慶雲寺供養祭)・大歳神社秋祭り・春日神社秋祭り・蒲田神社秋祭り・小松神社芽の輪くぐり・十二所神社秋祭り・新次神社秋祭り・正八幡神社子供奉納相撲大会・大覚寺花祭り・大覚寺ゆかた祭り・太陽公園鶏足寺の火祭り・大國玉神社秋祭り・高岳神社秋祭り・二之宮神社秋祭り・播磨国総社正月歳旦祭・姫路護国神社歳旦祭・姫路神社祭旦祭・広峰神社お田植え祭り・広峰神社お柱祭り・広峰神社節分祭(護摩炊き)・広峰神社祈穀祭り・広畑天満宮秋祭り・蛇穴神社とんぼ祭り・薬司神社祭り・破磐神社秋祭り・破磐神社虫送り・山田大年神社秋祭り・若宮神社厄神祭

【今回、新たに追加された資源】

【意見交換会時に出た意見】

*若者の減少や地域の方々の高齢化に伴い、伝統ある祭りがなくなってきている。そのお祭り(例祭)を復活し地域の交流の場にしたい。
*屋台の呼び名が地域で違う。その伝統ある呼び名をこれからも途絶えることなく、若者に伝えていきたい。

発掘前	+	新発掘	=	発掘後
25		35		60

《ロケ地》

【発掘前】

内山邸(心の祭り)・亀山本徳寺・好古園・小赤壁・書写山園教寺・砥峰高原・姫路港(飾磨港)・姫路城・姫路市立動物園・姫路市立美術館・増位山随願寺・峰山高原・姫路文学館



太市・暁晴山・愛宕相坂トンネル・網干交流館・網干の街並み・商店街・アルモニアッシュ・家島神社・家島の町並み・魚吹八幡神社・犬寺(ほうらく寺)・応聖寺・大河内・揚水ダム(エル・ビレッジ)・大塩の街並み・大宮・夢前町並木道・男鹿島・越知の棚田・お通公園花田町・男山・男山八幡宮・笠形神社・笠形山・梶原家住宅・加藤家・神積寺・景福寺周辺・県立大・本校校舎・御着城・猿彦神社・塩田温泉上山旅館・鹿の壺・白国神社・新野水車の里・須加院川・雪彦山・大天井岳・船場川沿い・船場御坊・太陽公園・手柄山中央公園・七種の滝・浜側の工場群・播磨国総社・姫路獨協大学・福本遺跡・高丘神社・三木家住宅・龍門寺

【今回、新たに追加された資源】

【意見交換会時に出た意見】

*姫路には都会からきれいな山・川・海まで揃っており、どんなシーンにも対応が可能。
*実際に「ロケ地になった」という実績もさることながら、「ロケ地の候補地」となる素敵な場所がいっぱい。もっとPRしていきたい。

発掘前	+	新発掘	=	発掘後
13		46		59

休憩中のスイーツについて



休憩時には、ビジョン委員会広報部会が開発した「銀馬車“夢”白玉」を試食。4つのカラフルなおだんごの正体は、「緑＝姫路・網干メロン」、「黄色の水玉＝神河・ゆず」、「薄茶色＝福崎・もちむぎ」、「紫＝市川・無農薬・紫イモ」。銀の馬車道が繋ぐ各地のご当地食材の魅力がぎっしり詰まった“夢”のスイーツです。



みなさんも、地域の食材を混ぜてオリジナルの白玉づくりに挑戦してみてね！
詳しいレシピは、
<http://web.pref.hyogo.jp/chk02/vision.html>をチェック！



第6期 中播磨地域ビジョン

2020年頃を想定し、地域のみなさんの「夢」やその実現に向けて取り組む指針を描いた「中播磨地域ビジョン」の描く4つの「夢」ごとに部会を設置し、ビジョン実現に向けた実践活動の取組を進めて参ります。

夢

1

希望が育つ中播磨部会

希望が育つ
中播磨

中播磨
ビジョン
4つの

自然豊かな
中播磨

1. 部会長のご挨拶



希望が育つ中播磨部会長 岸田 直美

第6期ビジョン委員会、希望が育つ中播磨部会長を2年間務めさせていただきます岸田直美と申します。

希望が育つ中播磨部会は、人々と地域を支える啓発イベントを主軸とする部会です。今年1年は「希望」というキーワードに社会的弱者・更生中の若者支援なども織り込み、国内に4か所しかない民間矯正施設である播磨社会復帰促進センター見学会を第一弾として行います。公平な心の目を養い「希望」を広げ、「希望」という言葉のもつ意味を部会で意見を交わします。2年目には「希望」が「育つ」ために必要な土台となるデータ-

作りや理解しやすい啓発イベントを展開していきたいと考えています。

まだ走り出したばかりですが、アイデアや知識、経験豊富な皆さんと兵庫県立大学・姫路獨協大学・姫路日ノ本短期大学の若い世代の参画と私たちの目標を進めていきます。部会ではさまざまな形の「絆(つながり)」「ふれあい」と「生きがい」をみつけ、中播磨ビジョン委員会の各部会のテーマの種が、大きな県民の「夢ビジョン」の大輪の花として咲くように前に進んでいきたいと思ひます。

ただ、大輪の花を咲かせるためには「栄養」と「環境」の部分であるビジョンにむけた「アクション」と「具体的なアイデア」を継続していかなければなりません。

そのために、見学会・勉強会を行い「栄養(智の力)」をつけ、イベントを通じて「ふるさと兵庫」・「大好きな兵庫」を発信していく意見をいただき、未来を担う子ども、若者たちが「自慢のふるさと」だといえる街づくり、地域づくりを提案していきたいと思ひます。

2. 4つの夢と目標像

子どもが元気に育つ、つながりある地域をつくろう!!

- ① 温かい思いやり、ふるさとに誇りを持てる子供が育つ地域をめざそう
- ② ボランティアの輪が広がる、温かいコミュニティをつくろう
- ③ 夢を持ち、生きがいを求めることのできる社会をめざそう
- ④ 地域全体で子育てを支援し、子供が健やかに育つ社会をつくろう



3. 活動内容

① 活動趣旨 「子ども、親、若者の育ちを支援する」

今年度は、社会的弱者・更生中の若者支援の現状を把握し公平な環境の必要性を県民に理解してもらえるように啓発活動を行います。

② 今後の活動予定

- ★ 播磨社会復帰促進センターと兵庫県立神出学園見学会
- ★ 社会的弱者に対する理解度を知らするために県民意識啓発調査を行う
- ★ 意識啓発調査の結果に基づき報告書と提案を成果物として県に提出
- ★ 姫路市・福崎町・市川町・神河町などで行われるイベントに参加し、啓発イベントを行う
- ★ ワークショップ形式での有識者を招いての勉強会